

令和2年2月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	15	議席 番号	18	氏名	諏訪部 孝 敏 議 員	1 / 1					
発 言 項 目				要 旨		答 弁 者					
1	ネット依存の実態と 関連事項について			(1) 昨年静岡県教育委員会は、県内の中高生を対象にインターネット依存度の調査を初めて行い、約4割に依存リスクがあったと発表した。約5%は専門医療機関の援助が必要な「高リスク」だった。県教育委員会は学校を通じて生徒や親たちに生活習慣の改善を呼びかけると報道があった。富士宮市の実態と取組について伺う。 ① 児童生徒のスマートフォン（携帯電話）及びPC等の普及率について伺う。 ② ネット依存について富士宮市独自で調査を行ったことがあるか、あれば結果を伺う。 ③ スマートフォン（携帯電話）を正しく利用する能力を養う教育やルールを作ることが必要と思うが、市の取組を伺う。 ④ 昨年SNSを利用した誘拐事件や犯罪等が起き問題となったが、万が一トラブルに巻き込まれた場合のリスク対策について伺う。		市 長 教 育 長 関 係 部 長					
2							東京2020オリン ピック・パラリンピ ックホストタウンの取組 状況について		(1) 2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催まで170日を切っています。半世紀ぶりに日本で開催する夏の大会であり、ぜひこの貴重な機会を市民の皆様とともに、ホストタウンとして、子どもたちが富士宮市で貴重な経験をし、その経験をこれから出会う人たちに語ってもらうことが、結果として、本市のシティプロモーションにつながっていくのではないかと考えるのがか伺う。 ① 本市は「ホストタウン」の登録について、どのように検討してきたのか。また、取組状況について伺う。 ② 協力企業・民間支援団体等と専門部署係との連携について伺う。 ③ ホストタウンとして富士宮市を挙げてチームの歓迎と「おもてなし」をどのように行っていくか伺う。 ④ オリンピック・パラリンピック終了後も経済、文化、地域の活性化、観光振興等に資する観点から、相互国際交流について伺う。		市 長 教 育 長 関 係 部 長
3											